

北海道地区自然災害科学資料センター活動報告メモ

(平成 18 年度)

(1) 予算の執行

配当額 4, 236, 718 円を通常活動経費および本センター報告出版費にあてる

(2) 一般活動 (地区幹事会・センター運営委員会)

第 1 回幹事会：平成 18 年 6 月 8 日 (木)

1. 第 1 回自然災害研究協議会報告

平成 18 年 5 月 31 日 京都大学防災研究所 5 階会議室にて「平成 18 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究連絡協議会」が開催された (鏡味部会長出席)

- ・委員の交代について
- ・平成 17 年度決算案
- ・今年度の全体計画

協議会開催：第 2 回 10 月 27 または 28 日 第 3 回 3 月上旬

科研費の申請：研究成果公開促進費 (データベース)

基盤研究 (C) 「地球観測による風水害の監視・予測・軽減に関する研究戦略」
ともに採択された

分科会活動の支援：現在河川防災のみ 防災計画 (複合災害) の提案あり

- ・第 43 回自然災害科学総合シンポジウムの開催について

10 月 27、28 日 さいたま市さいたま新都心産学共同プラザで開催

内容：突発災害調査研究の研究成果報告

速報、その他報告

シンポジウムー大学および研究法人における防災研究の展望

特定領域研究の発足に向けて

- ・地区部会からの報告および今年度の計画について
- ・データベースについて
- ・科研費・基盤 (C) 企画調査について

「地球観測による風水害の監視・予測・軽減に関する研究戦略」 研究代表者 寶 馨

170 万円採択、新領域の申請企画を行う

- ・平成 18 年度予算案

北海道地区	防災研・共同利用委員会経費	地区活動旅費	20 万円
	防災研・間接経費	地区活動旅費	10 万円
		地区フォーラム等経費	40 万円
	科研費 (研究成果公開促進費)	SAIGAI データ入力等謝金	94 万円
		消耗品	10 万円

地区フォーラム等経費の執行については次回幹事会にて決定

- ・地震予知研究協議会からの報告について

2. 第26回日本自然災害学会学術講演会について

- ・実行委員メンバー 実行委員長 加賀屋、地区幹事会員、幹事以外 内田 高井 萩原
- ・日 時 平成19年9月24～26日(24日は市民向けオープンフォーラム)
- ・場 所 北大工学部 教室:B-11 B-12 B-31 B-32 C-15
会議室も予約する事(編集委員会・理事会・評議会を開催)
- ・懇親会 25日夜 エンレイソウ
- ・内 容 オープンフォーラム企画は10月頃までに決定し、科研費申請に備える

3. 平成17年度決算報告について

- ・原案の通り承認された

4. 自然災害資料センター報告20号の発行について

- ・20号という区切りの号なので1～19号の索引リストを載せる

第2回幹事会：平成18年12月14日（水）

1. 第2回自然災害研究連絡協議会報告

平成18年10月27日さいたま新都心産学交流プラザ会議室にて「平成18年度第2回京都大学防災研究所自然災害研究協議会」が開催された(鏡味部会長出席)

- ・協議会申合わせの改正について
- ・突発災害調査研究について
- ・第43回自然災害科学総合シンポジウムについて
平成18年10月27, 28日 さいたま新都心産学交流プラザ
- ・地区部会からの報告
- ・データベースについて
- ・科研費・基盤(C)企画調査について
- ・平成18年度予算執行状況
- ・次回3月上旬京都にて開催、次年度委員の交代

2. 平成18年学術講演会・オープンフォーラム報告

- ・第25回日本自然災害学会学術講演会およびオープンフォーラム(鏡味部会長・加賀屋幹事出席)
平成18年11月12～14日 桐生地域地場産業振興センターにて開催
- 11月12日 オープンフォーラム「地域防災力を高める社会技術」
- 11月13, 14日 第25回日本自然災害学会学術講演会
次回は北海道地区(北海道大学)にて開催

3. 地震・火山噴火予知研究事業にかかる打ち合わせ報告

- ・平成18年10月18日 北海道大学大学院工学部会議室にて意見交換が行われた
文部科学省研究開発局地震・防災研究課長 土橋 久
〃 地震火山専門官 永田 勝
(鏡味部会長 林川センター長 加賀屋幹事が出席)

4. 平成18年度北海道地区自然災害科学地区総会について

- ・平成19年3月2日(金)開催予定
- ・退官予定の会員に林川センター長より特別講演を依頼

5. 第26回日本自然災害学会学術講演会について

- ・期日:平成19年9月24日(月 祝日) オープンフォーラム開催

- 平成19年9月25～26日(火・水) 学術講演会

- 平成19年9月25日(火) 懇親会(エンレインウ 予約済)

- ・会場:北海道大学大学院工学研究科(フォーラムは別会場検討中)

- ・オープンフォーラム題名

- 「災害の教訓は活かされているかー北海道南西沖地震、

- 有珠山2000年噴火後の減災システムを考えるー」

- 平成19年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)「研究成果公開発表B」申請

- ・明年早々に第1回実行委員会を開催予定

6. 平成18年度地区フォーラムについて

- 「1993年釧路沖地震をはじめとするスラブ内地震研究の現状と課題」

- ・日時:平成19年2月16日(金)13時～

- ・場所:北海道大学大学院工学部 B-31

- ・主催:自然災害研究協議会北海道地区部会・北海道強震動研究会

7. 自然災害資料センター報告20号の発行について

8. 平成18年度予算案・中間報告

- ・原案の通り承認された

9. その他

- ・部会長、センター長の交代

- 次期部会長:加賀屋幹事

- センター長:緑川幹事

- ・遠方(道外・道内札幌外)への資料の貸出について

- 基本的には工学部図書室経由で貸し出しすることとする

(3) 出版活動

北海道地区自然災害科学資料センター報告 V o 1 . 2 0 の刊行 (2 0 0 7 年 2 月)

(4) 地区総会:平成19年3月2日(金) 15:00～17:30

北海道大学大学院工学研究科研究科 A101会議室

15:00～15:30 地区総会

15:30～17:30 特別講演会

北海道大学理学院 岡田 弘先生

講演題目 『1977年有珠山噴火に始まる噴火予知と

減災の30年間を振り返る』

北海道大学工学研究科 鏡味 洋史先生

講演題目 『自然災害科学との40年』

(五十音順)